

北但行政事務組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）進捗状況（2024年度）

2025年11月28日
北但行政事務組合

1 2024年度の状況

2024年度の温室効果ガス総排出量は15,337(t-CO₂)で、基準年度(2017年度)に比べ2,825(t-CO₂)増加しました。

これは、ごみの焼却量は減少したものの、依然として、ごみの中に占めるプラスチック類の焼却量の割合が高いことが、全体の温室効果ガスの排出量を押し上げている要因となっています。

一方、電気使用や化石燃料の燃焼などから算出されるエネルギー起源CO₂等排出量は176(t-CO₂)で、基準年度に比べると26(t-CO₂)の減少となりましたが、前年度より25(t-CO₂)増加しました。

2 今後の取組み

関係市町と連携しごみの減量化に取り組むことはもとより、温室効果ガスの排出量を押し上げる大きな要因となっているプラスチックごみの再資源化について検討を進めてまいります。

温室効果ガスの排出量

項目	基準年度 (2017年度) (t-CO ₂)	2024年度 (t-CO ₂)	増減 (t-CO ₂)	増減率 (%)	目標年度 (2030年度) (t-CO ₂)
総排出量	12,512	15,337	2,825	22.6	10,809
うち、エネルギー起源CO ₂ 等排出量	202	176	▲26	▲12.9	99

ごみの焼却実績 (t)

	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
プラスチック類	4,217	4,906	4,404	4,418	4,479	5,910	6,373	5,285
その他	33,012	33,534	33,806	31,147	31,610	30,458	30,260	29,850
ごみ焼却量	37,229	38,440	38,210	35,565	36,089	36,368	36,633	35,135

排出活動別温室効果ガスの排出量 (t-CO₂)

排出活動区分	2017 年度	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
ごみ焼却	12,310.02	14,237.11	12,833.41	12828.88	13,002.21	16,972.77	18,260.15	15,160.26
エネルギー起源	電気使用	46.73	19.56	5.68	21.17	10.25	8.25	8.36
	灯油燃焼	116.37	140.56	57.90	74.24	93.03	70.51	109.67
	軽油燃焼	33.63	30.44	29.10	31.52	33.84	30.80	28.25
	ガソリン燃焼	4.79	4.15	4.72	4.68	4.42	4.68	4.61
排出量 (小計)	201.52	194.71	97.40	131.61	141.54	114.24	150.89	176.27
合計排出量	12,511.54	14,431.82	12,930.81	12,960.49	13,143.75	17,087.01	18,411.04	15,336.54